

国立大学法人

徳島大学

総合科学部

社会総合科学科

Here **U** belong

THINK
GLOBAL

⇔ ACT

LOCAL

准教授
福森 崇貴

心身健康コース
医療心理学研究室
河村有咲さん

「地域から世界を見通す： 総合科学部で学ぶ 心理学の魅力」

「地域と繋がる学び」

福森先生：総合科学部の「多様で学際的な学び(1年次やコースを越えた学び)」は、心理学を実践的に学ぶ上でどのように役立っていますか？

河村さん：1年次には英語のみを用いて発表やレポートを作成する講義をいくつか受講しました。こうした講義での学びは英語力の向上につながったと思います。心理学を学ぶ際に、英語の論文や文献を読む機会が多いため、1年次からたくさんの英語を学ぶ機会があったことがよかったと思います。また、総合科学部の授業の中で「人体の構造と機能」「公衆衛生学」などの関連分野について学ぶ機会があったことも、ミクロなレベルからマクロなレベルに至るまでの人間の営みの中で心理学を捉えることに繋がり、とても有益でした。

福森先生：学びのフィールドがすぐ目の前の地域/Localにあるということも総合科学部の魅力と言えますが、心理学の分野では実際にどのような学びをしていますか？

河村さん：所属している医療心理学研究室の活動の一つとして、徳島市内で行われたがんの啓発イベントに参加する機会がありました。イベントの運営に携わり、がん患者さんやその家族、医療従事者の方々と交流の中で、文献や論文では知り得ない生の声を聴けたことは、とても良い経験となりました。また、がん治療に携わる医療従事者の方々から医療現場における心理職の必要性についてお話を伺えたことは、メンタルヘルスクアの重要性を改めて認識し、将来自分もそれに携わってきたいという気持ちを一層強くしました。

福森先生：地域で学んだことをグローバルな目線で振り返ってみると、どんな価値があると思いますか？

河村さん：がんに罹患する人は世界的にも増加しており、日本では今後間もなく、がん罹患数150万人の時代が到来すると言われています。

先に述べたがんの啓発イベントは、国際的なイベントとしても展開されており、海外からの参加者もみられます。地域における活動が国際的な動きと同調して注目を集めることで、がん対策のネットワークがより強固なものとなり、国際的ながん対策を促進できる可能性があるのではと考えています。また、がん患者の中には、心理社会的な苦痛を抱えられた方も多く、こうした方々に対するメンタルヘルスクアを拡充していく必要があります。ケアのあり方もまた世界の情勢と連動しているため、常にグローバルな視点を持ち、かつその国やその地域独自の文化をも考慮した上でケアのあり方を考えていく必要があると思います。

福森先生：地域のイベントに参加し、患者さんのグローバルな課題解決への道筋となるのですね。総合科学部らしい地域と協力した取組ですね。

写真1・2参照



1 がん啓発イベントのスタッフのみなさんと



2 医療心理学研究室で参加したがん啓発イベント



3 屋外にて展示される唐箕、野鍛冶など特徴的なものも

総合科学部

社会総合科学科

国際教養コース／心身健康コース／地域デザインコース

- 募集の単位／学部単位
- 入学定員／170名
- 推薦I 20名／推薦II 45名
- 一般選抜前期 85名／後期 20名

総合科学部は、人文・社会・地域・情報等の諸科学における専門知識や専門技能、技術を身につけるとともに、専門分野の融合を図ることでグローバル化する現代社会の諸問題や地域課題を的確に理解し、問題解決に対応しうる実践的な人材の養成を目標としています。この目的のために総合科学部は、社会総合科学科という一学科体制をとり、国際教養コース、心身健康コース、地域デザインコースの3つのコースを設け、「地域」「グローバル」をキーワードに、広い視野と高い専門知識・スキルを身に付け、社会に役立つ人材の育成を目指すカリキュラムを設けています。

公共政策コース
地域経済研究室
掛 雅伸さん

准教授
段野聡子

GLOBAL

「世界と繋がる学び」

段野先生：総合科学部では様々な学びがありますが、その中でなぜ段野ゼミを選んだのですか？

掛さん：やはり一番の理由は地域経済に興味関心を持ったからです。四国、特に徳島県は人口減少のみならず産業の衰退など様々な課題を抱えています。その課題を経営学や地域経済に基づいて解決したいと考えたため今回この段野ゼミを選択しました。

段野先生：段野ゼミや課外活動で学んだ中で、一番印象深いことはどのようなことですか？

掛さん：これまでの活動の中で一番印象に残ったのはSDGsに関する授業での課外活動です。この授業では徳島の農場を訪れ、自然や江戸時代から大正時代までの生活について学習しました。この課外活動を通してこの豊かな自然を維持しながら、地域(地方)が衰退することなく、「持続可能な社会」を実現していくには何が必

要なのか改めて考えさせられました。また、そこから地域の強みを理解して、その強みを最大化できる産業や活動を学んで、設立することが大切だと気づきました。

段野先生：ゼミの中で国際的な視点で学んだことを地域の目線で振り返ってみるとどのように活用できると感じますか？

掛さん：今、世界ではSDGsといった持続可能な社会を目指すことが重要な課題となっています。特にSDGsの12「つくる責任つかう責任」や14「海の豊かさを守ろう」、15「陸の豊かさを守ろう」などの目標が示されており、日本もこれに批准しています。そのゴミ問題に関して、世界に目を向けてみるとスウェーデンでは家庭ごみのリサイクル率が99%となっています。日本のリサイクル率は全体で見ると約20%ですが、そんな日本でもスウェーデン並みに高いリサイクル率を誇っている場所があります。

それが徳島の上勝町でそのリサイクル率はなんと81%です。そして、そんな上勝町ではゴミのリサイクル率が非常に高いことから国内や海外からの観光ツアーが組まれるなど新たな観光資源として成り立っています。このように、問題を解決する先進的な事業を行うと人が集まり新たな魅力を生み出すことができます。そのため、行政が規制緩和をして補助をするなどの有効な政策を打ち出すことで新たなアイデアが創発されます。だから公共政策の学びが重要であると考えています。

段野先生：世界に向けた施策から、地域産業の活性化に繋がると考えたようですね。総合科学部から世界を見つめ、地域で活躍する人材が育っているようですね。

写真3・4参照

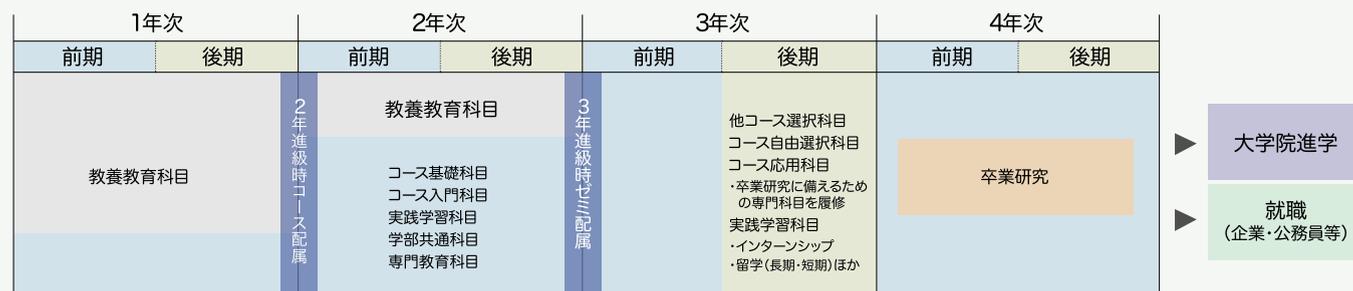


4 SDGsに関する授業における野外での食事

カリキュラムの特徴

本学部では、教養教育で基礎的知識や科学的思考力を涵養し、語学力を身に付けます。また専門教育科目で、学術的基礎知識や専門的知識・スキルを修得し、実用外国語能力を向上させ、各種資格科目の修得に努めます。さらに、実践学習科目で、社会的知識・スキルの修得に努め、フィールドワークにより、社会的実践能力を涵養し、課題やテーマ別の履修を行います。

カリキュラムの流れ



新しい総科 のはじまりです！

総合科学部に地域デザインコース誕生

地域の学びから「地域＝公共圏」のデザインへ

From Area Studies to Public Design

私たちは過去の地域創生コースと公共政策コースを1つにし、より良いコースを創出することにしました。地域創生コースには福祉、観光、まちづくり等にかかわる社会学、地理学、歴史学、文化人類学や情報科学、芸術・デザイン学などの学びがありました。これに加え法律学や経済学、経営学、政策科学などのいわば社会の仕組みを学びデザインする公共政策コースがあり、これらを統合し地域デザインコース(Regional Design Course)を創出することで私たちの未来の地域をより魅力的に持続可能な社会へと進展させる原動力にしようと考えたわけです。予測不可能な社会と言われて久しい今日、我が国における地方創生には高度な地域循環圏の形成がもためられています。特定の地域や地域に関係してもらう人・モノ・コトなどの多様な資源を循環させる新たな地域循環の形成が未来の持続可能な社会形成に欠かせません。そうした他者や社会と相互関連する時間や空間が公共圏です。

新しい学びのモデルが誕生

公共政策系履修モデル

データサイエンスやAIの知見をもとに法律・政治・経済・経営などこれまでの公共政策の学びに加え、社会学やデザイン学などを組み合わせることで論拠やシミュレーションに基づく政策立案ができ、さらに社会実装のプロトタイプができる実学的能力獲得を目指します。

地域社会系履修モデル

地域と調査実習をキーワードに多様なフィールドに出向き、地理情報学や社会統計分析などの基礎的な調査に必要な手法を学び地域づくり・まちづくりを担う能力獲得を目指します。

地域文化系履修モデル

行動する文化・歴史研究をキーワードに歴史学・考古学・文化人類学・民俗学・社会言語学・地理学の観点から地域の歴史と文化を学びます。国内や海外の多様なフィールドで学び、それぞれの地域の価値を見出し保全・伝播するメディアーターとしての能力獲得を目指します。

情報・表現系履修モデル

情報学・芸術・デザイン学をキーワードに地域社会の課題をAIやデータサイエンスに基づくアプリ開発やデザインプロダクト開発、芸術表現によるプロジェクトなどで実際に解決する手段や方法論を創作し社会実装する能力獲得を目指します。

高い公務員への就職率
旧公共政策
コース実績
40.5%

この徳島県にある国立大学として、私たちは我が国の未来の公共圏が持続可能な形で成長するための多様な研究をおこなっています。ここで言う地域研究とはArea Studiesのことを指します。つまり世界の多様な地域の研究があり、日本もそこに内包されるということです。地域課題は複雑な要素が絡み合い、その解決は簡単ではありません。だからこそ目の前の現象を的確に調査・分析する力を身につけ、多面的な視点からその解決法を提案し、さらに実践していく能力が必要なのです。総合科学部の新コース「地域デザインコース」では、AIやデータサイエンスのような次世代の基盤となる情報技術、STEAMのような文系・理系を問わない多様な実践知、チームを作り社会実装を進めるデザイン・マネジメント能力、有効な政策を立案できる能力、そしてアイデアを持続可能なプロジェクトに落とし込む企業家としての能力を育みます。

公共政策x地域創生 で新たな未来の 公共圏を創造する

公共政策系ではデータサイエンス x AI を用いて政策提言できる技術力と実践力を兼ね備えた人材育成を目指します。さらにまちづくり社会学や地理情報システム (GIS)、芸術・デザインなど、政策を社会実装していくための広い知識や経験が身につくように教育の中身が拡張されました。

取得可能資格

[学位]

学士(総合科学)

[教員免許・資格]

中学校教諭一種免許(社会・美術)、高等学校教諭一種免許(地理歴史・公民・美術)、社会調査士、GIS学術士、学芸員、社会福祉主事任用資格

主な進学先

(令和4年度の公共政策・地域創生コース実績を合算)
京都大学大学院、徳島大学大学院、関西学院大学大学院

主な就職先

(令和4年度の公共政策コースと地域創生コース実績を合算)

法務省徳島地方務局、厚生労働省(兵庫労働局、徳島労働局)、国土交通省四国地方整備局、国税庁高松国税局(国税専門官)、地方公務員(福井県、兵庫県、徳島県、堺市、丹波篠山市、吉野川市)、西日本電信電話(NTT西日本)、あすか製薬(株)、(株)エヌアイディ、(株)スチームシップ、(株)usen-next holdings、フロントディール(株)、日本システム開発(株)、サンケイ広告(株)ほか

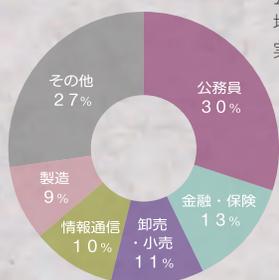
It's new!

地域の持続可能な発展の鍵となる知識を身につけ、国家公務員
地方公務員や地域コンサルタント、データサイエンティスト、
マスコミ、インターネット・メディア業界、観光業界等、
社会変革を担う人材育成を目指します。

地域 デザイン コース

Regional
Design Course

就職先予測



過去3年の
公共政策コース
地域創生コース
実績を統合集計

就職内定率

(就職内定者 / 就職希望者)

87人中86人
98.9%

令和4年度の公共政策コース・
地域創生コースの実績を合算

フィールドワークを中心に 地域の現場で学ぶのが特徴です。

地域デザインコースでは地域づくりのため、さまざまな科目でフィールドワークに出向き、地域の現場で学びます。まちづくり社会学、地理学や歴史学や考古学、文化人類学、芸術やデザイン学、情報科学、経済学や政策科学など多様な学びを統合して扱える、地域の未来を牽引する人材を育成します。



1分で紹介
地域創生の学び
(田口太郎先生)



1分で紹介
公共政策の学び
(小田切康彦先生)



アート系の学びも充実 連携教職課程(美術)で 最先端のアート・教育系 カリキュラムを実現しています。

徳島大学、鳴門教育大学、香川大学の教員養成に携わる美術系教員が企画を進め、美術の教員免許を取得する全ての学生が、将来の優秀な美術教師に必要な基盤的な知識と技能を育むために世界で活躍する実技系・理論系の美術教育研究者から学べる教育課程を構築しました。

新たな興味を引き出す
社会の見方が
大きく広がる学び

南川 幸太郎 (兵庫県出身)

私は入学前より地域創生について興味があり、このコースを志望しました。お祭りや観光はもちろん、アートや政策、海外との比較など様々な形のまちづくりを学ぶことが出来ました。このような学びを通して、自分の知らなかった世界を知り今まで以上に興味関心の幅が広がりました。またこのコースでは、実際に外に出て確かめる「フィールドワーク」を積極的に活用した授業が多いのも特徴です。私も2年生の頃から講義の中で地域のイベントや行政職員の方への聞き取り調査に出かけ、参加者の側からは絶対に見聞き出来ない貴重な体験をした事が強く印象に残っています。卒業研究ではフードデリバリーサービスを研究しており、実際にその仕事をしている方へのインタビューをスムーズに行えるのもこの調査の経験があってこそだと感じます。この四年間でたくさんの「地域創生」を学んできました。この学びをインプットで留めることなく、実践に移してまちづくりを行う側として地域を盛り上げていきたいと思っています。

Health Sciences of Mind and Body Course

心理学系・スポーツ系の資格
取得でメンタル・フィジカルで
人々をサポートするスペシャリストへ

心身 健康 コース

心や身体について
広く深くより良く
生きるための追究

平野 壘 (徳島県出身)

私たちはたくさんの人と関わり生きています。その中でより良く生きるためには、人間の心や身体について知ることが大事だと思い、私は心身健康コースを選びました。心身健康コースでは、心理学とスポーツ健康科学の幅広い領域について学べ、心と身体への理解を深められます。また、心身健康に関する専門的な資格の取得もできます。私は、特に興味を持った認知心理学の研究室に所属し、BGMについて認知心理学の観点から研究しました。日常の至るところに存在するBGMですが、時と場合、曲のチョイスなどによって、心や身体に良い影響を与えることもあれば、かえって作業効率などに悪影響を及ぼしてしまうことが分かりました。研究のきっかけは純粋に、気になったからです。関心のある分野はとことん追究でき、先生との距離が近く困ったら専門的なアドバイスを受けられるので、何気ない好奇心でも研究として形にできます。卒業後は、自分自身や周りの人たちがより良く生きられるよう、学んだことを活かしたいです。

心身健康コースとは？

心理学やスポーツ健康科学を柱に、心と身体の両面から、地域の健康生活を総合的に支援できる人材を育てます。学部で必要な科目の単位を修得し大学院に進学して公認心理師や臨床心理士を目指す人、健康運動指導士や保健体育教員免許を取得して指導者を目指す人など、心と身体の健康づくりのプロへの道が開かれます。

取得可能資格

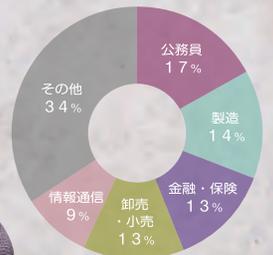
大学院進学で公認心理師、臨床心理士の受験資格が取得可能

公認心理師受験資格(大学院での単位修得が必要)、日本心理学会認定心理士、中学校教諭一種免許(保健体育)、高等学校教諭一種免許(保健体育)、健康運動指導士(受験資格)、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(ジュニアスポーツ指導員(受験資格)、アシスタントマネージャー(受験資格))、学芸員

就職内定率 (就職内定者 / 就職希望者)

100%

令和4年度実績 32人中32人



過去3年の 就職業種

卒業後の進路と主な就職先

厚生労働省(徳島労働局)、地方公務員(東京特別区、徳島県庁、徳島市)、国立病院機構近畿グループ、日本赤十字社、徳島赤十字病院、スポーツコミュニティ(株)
徳島大学大学院、関西大学大学院



1分で紹介 心身健康の学び
(山本哲也先生)



Comparative Studies in
Society and Culture
Course

グローバルな知見とコミュニケーション能力
を身につけ、世界を股にかける企業や交通
観光系、国家公務員や地方公務員を目指す。

国際 教養 コース

国際教養コースとは？

“国際教養”とは、国際キャリアに生かせる知見とスキルや文化的見識及び経験です。世界の文化や社会について自ら設定したテーマに即して研究することによって得られる国際社会に対する先見性が、グローバル化社会のリーダーには求められています。国際教養コースでは、そのような国際人を目指し、世界各地の問題への関心・理解力を高め、語学力・情報発信能力によってさまざまな問題に対処できる人材を育成します。

取得可能資格

中学校教諭一種免許(国語・英語・社会)、高等学校教諭一種免許(国語・英語・地理歴史)、学芸員

過去3年の就職業種

就職内定率 (就職内定者 / 就職希望者)

96.4%

令和4年度実績 28人中27人

卒業後の進路と主な就職先

財務省(近畿財務局)、徳島県庁、徳島県公立学校教員(中学・英語)、(株)バンダイナムコエンターテインメント、常盤薬品工業(株)、(株)マネジメントソリューションズ、(株)JALスカイ札幌

(過去5年実績)
約 **10** 人に **1** 人が留学を経験!

国際教養コースに所属した学生のうち10人に1人程度が留学を経験しています。さらにそのうち9割以上は返済不要の奨学金を利用して留学しており、さらに提携留学先大学等との単位互換制度で留年することなく4年間で卒業できる仕組みが用意されています。特にコロナ禍を通して私たちはオンライン留学等のプログラムも着実に推し進めてきました。大学内で留学生と交流できることはもちろん、世界各国の大学等に出向き得られる経験は、国際的な視点を得る上で非常に重要だと考えています。

世界との繋がりを感じ
多角的な視点から
問題意識をもつ

児玉 菜奈 (岡山県出身)

私は1年次に学内の異文化交流イベントに参加した際、異なるバックグラウンドを持つ人に興味を持ち、国際教養コースを選択しました。このコースでは、世界の歴史や文化だけではなく、自国についても学ぶことができるカリキュラムが魅力です。私はイギリス史を専攻しており、現代のイギリスが抱える問題について歴史的背景を踏まえながら考察し、ゼミ内でのディスカッションを通じて更なる理解を深めています。また、多様な留学プログラムがあり、私自身、台湾に文化研修、韓国に半年間の交換留学の機会を得ました。アジア圏にありながらも世界各国から留学生を受け入れ、グローバルな環境で学ぶことが韓国留学を選んだ大きな理由です。韓国の慣習や価値観を学ぶ授業では留学生が自国を紹介する機会がありました。日本の文化と比較しながら、他国の文化についてリアルな話を聞くことができ、教科書では学ぶことのできない貴重な経験をすることができました。これらの学びを生かし、将来は広い視野を持ち、時代の変化に柔軟に対応できる社会人になりたいです。

1分で紹介 国際教養の学び
(服部 恒太先生)



WHO WE ARE

Here **u** belong

大学地域
貢献度
第3位

82

部活・サークル

総合科学部のある常三島キャンパスには37の文化系サークル、38の体育系サークル、7つのサポート系サークルがあります。徳島らしいサーフィン部や、狩猟サークルなどもあり、ヨット部は全国大会でも活躍しています。

高い授業満足度!

87%

が総合科学部授業に満足しています。

地方国立大学でも
県外出身者が多い!

58%

全国から
総合科学部に!

徳島大学総合科学部は地方国立大学ですが、県外出身者が約60%を占めます。つまり中国・近畿・四国地方を主に、多様な地域出身者と触れ合い学ぶことができる拠点大学として機能しています。大学全体では約70%が県外出身者です。

94%

学部満足度

の学生が所属学部に満足しています。

奨学金を活用した 海外留学 プログラム

総合科学部では37の海外留学プログラムを用意しています。世界に羽ばたき、語学習得だけではなく精神的にも大きく成長して帰ってきています。費用負担へのサポートを行っており、留学生の95%が奨学金を利用しています。

95%

県外就職

59.1%

総合科学部から 県外就職

国の省庁などの国家公務員に加え各地域の地方公務員、そしてグローバルに活躍する企業や地域振興の最先端の担い手として全国で活躍、世界で活躍する人材を輩出しています。

ボランティア活動への 参加率が高い

コロナ禍で全国的にもボランティア活動の機会が減るなかで、私たちは自ら考え、行動しています。

33%

98.6%

令和5年3月卒業生
就職率

公共政策系の公務員就職率 公務員就職 強い

40.5%

公共政策コース過去3年実績
学部全体では24.0%

男女比
4:6

ダイバーシティ
(多様性)への
取り組み
1歩
前進しています

徳島大学では障がい学生支援、性の多様性(LGBT等)への配慮、女性活躍推進などについて共通理解を深め、全ての学生が利用しやすい環境作りを行い、学生生活がよりよいものとなるよう、一歩先の取り組みを行います。

徳島大学 総合科学部

Faculty of Integrated Arts and Sciences,
Tokushima University

770-8502 徳島県徳島市南常三島町1-1
Tel.088-656-7103 Fax.088-656-7298

徳島大学 総合科学部HP

www.tokushima-u.ac.jp/ias/

チャット進学相談受付中

7 DAYS A WEEK
WEB OPEN CAMPUS

チャットからいつでも相談可能です

